

所属・氏名（ 総合リハビリテーション学部 リハビリテーション学科 氏名：安原 幸美 ）

著書、学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所、発表雑誌 等又は発表学会等 の名称	概 要
1 (学術論文) 嚥下造影検査と嚥下内視鏡 検査の同時施行の有用性に ついて－パイロットスタディー	共著	2018	第 59 回日本歯科放 射線学会総会・学術 大会(横須賀)	著書全体の概要:嚥下検査において嚥下造影 検査(VF)と嚥下内視鏡検査(VE)を同時進行さ せる方法とその有用性を検討。 (総ページ数 1ページ) (著書全体の著者名:長崎信一、吉田光由、安 原幸美、吉川峰加、末井良和、柿本直也) 担当部分の概要:検査を実施
2 (学術論文) Differences of Aspiration between Liquid and Solid Foods in Videofluoroscopic Swallowing Study: A Review of Literature	共著	2018	M.: Int J Phys Med Rehabil, 6(1)	著書全体の概要:嚥下造影検査(VF)で液体と 固形物の誤嚥の仕方の違いを検討。 (総ページ数 1ページ) (著書全体の著者名:Konishi M., Yasuhara Y., Nagasaki T., Hossain A., Tanimoto K., Rohlin M.) 担当部分の概要:検査を実施
3 (学術論文) The feasibility of simultaneous swallowing videofluoroscopy and endoscopy examinations in patients with post-operative oral cancer	共著	2019	22 nd International Congress of DentoMaxilloFacial Radiology,Philadelp hia (USA)	著書全体の概要:嚥下検査において嚥下造影 検査(VF)と嚥下内視鏡検査(VE)を同時進行さ せる方法と実際の口腔癌患者の検査例を基に 有用 性を検討。 (総ページ数 1ページ) (著書全体の著者名:Toshikazu Nagasaki, Sachiko Yamada, Mitsuyoshi Yoshida, Mineka Yoshikawa, Rinnus G. Verdonshot, Yukimi Yasuhara, Masaru Konishi, Yoshikazu Suei, Naoya Kakimoto 担当部分の概要:検査を実施
4 ()				
5 ()				

令和 4 年 6 月 15 日 現在